

令和3年度事業計画

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

○ 概 要

世界的な新型コロナウイルス感染症の大流行により経済への影響が拡大し、世界恐慌以来の景気後退となる可能性が指摘されております。

我が国においては、本年7月、東京オリンピックやパラリンピックの開催が予定されており、大きな経済波及効果が期待されますが、本年1月に新型コロナウイルスの感染拡大防止のための「緊急事態宣言」が再発出され、インバウンドの制限に加え、国内消費が広く抑制されているため、日本経済への影響は計り知れない状況が続いております。

このような状況のもと、コロナ禍で当センターの会員確保が難しい状況が続いておりますが、センターが地域の期待に応えていくためには会員の拡大が不可欠であり、入会説明会の実施はもとより、広報の充実、さらには、会員の口コミによる入会勧誘などによって会員の拡大を図っていくことが重要であると考えております。

とりわけ、全会員数の3割に満たない女性会員の拡大を図るため、昨年度に女性会員5名と事務局で構成する「女性会員拡大検討会」を設けて方策を探ってまいりました。今後、新たな拡大方策を企画し、より確かな勧誘活動を行っていかねばなりません。

また、令和元年12月から「空き家等管理事業」を展開しているものの、会員の就業には至っていないため、新たに締結した三木市との連携協定によって事業のPRに努め、就業につなげてまいります。

一方、会員数の減少やコロナ禍等による公共施設の休館、市内事業所の経営の悪化等により当センターの事業収入が伸びず、財政状況が悪化していることから、需用費などの経費を必要最小限に止めるとともに、吉川地区作業事務所の施設運営を見直し、運営に係る基本方針に基づいた段階的な縮小を図り、健全な経営に努めてまいります。

今年度も当センターが高齢者の受け皿としての機能を十分果たし、「社会の支え手」を実践できるよう兵庫県シルバー人材センター協会とより一層の緊密な連携を図るとともに、地域から信頼されるシルバー人材センターとして事業を推進してまいります。

1. 高齢者の就業に関する情報の収集及び調査・研究（公1）

- (1) 会員の希望、経験、知識、資格などを調査分析するとともに、就業に関する情報を収集し、適正な就業の促進や事業の拡大に努める。
- (2) 公益社団法人兵庫県シルバー人材センター協会（以下、「兵シ協」という。）主催の各種研修会等に参加するとともに、他市のセンターと連携し就業に関する情報の収集に努める。

2. 高齢者の就業機会の確保及び提供（公1）

- (1) 就業開拓推進員による営業活動を積極的に展開し、一般家庭、企業、官公庁等に対してセンター事業のPR活動を推進するとともに、新たな顧客拡大と就業分野の開拓に努める。
 - ① チラシ等の新聞折込みやFM みっきいでの放送等により、センター事業の普及啓発を図る。
 - ② 広報委員会によるセンター会報誌「シルバーみき」を発行（年3回）
- (2) センターの契約金額の目標を4億1460万円とする。
又、兵シ協三木市事務所の運営による一般労働者派遣事業の契約金額の目標を6500万円とし、合わせて4億7960万円を事業開拓目標とする。

職業分類別事業開拓目標

【請負】

（単位：人・円）

仕事の分類	民 間 事 業		公 共 事 業	
	延人員	事業収入	延人員	事業収入
専門的・技術的職業	20	100,000	—	—
事務的職業	550	2,100,000	20	150,000
販売の職業	1,200	6,000,000	—	—
サービスの職業	9,500	51,000,000	14,200	51,500,000
保安の職業	1,100	10,500,000	2,200	3,500,000
農林漁業の職業	3,500	31,500,000	500	5,300,000
生産工程の職業	5,350	29,000,000	—	—
輸送・機械運転の職業	—	—	50	150,000
建設・採掘の職業	50	300,000	—	—
運搬・清掃・包装等の職業	33,730	158,200,000	14,030	65,300,000
合 計	55,000	288,700,000	31,000	125,900,000
総 合 計	延人員 86,000 人		事業収入 414,600,000 円	

【派遣】

(単位：人・円)

仕事の分類	民 間 事 業		公 共 事 業	
	延人員	事業収入	延人員	事業収入
販売の職業	400	2,500,000	—	—
サービスの職業	600	3,500,000	—	—
生産工程の職業	400	2,500,000	—	—
運搬・清掃・包装等の職業	11,600	56,500,000	—	—
合 計	13,000	65,000,000	—	—
総 合 計	延人員 13,000 人		事業収入 65,000,000 円	

3. 有料職業紹介事業の実施 (公1)

兵シ協の実施事務所として、臨時的・短期的又はその他の軽易な業務に係る就業（雇用によるものに限る。）を希望する高齢者に対し、有料の職業紹介を実施する。

4. 安全・適正就業の推進 (公1)

安全就業と適正就業は両輪であり、どちらかが欠けてもセンター事業の円滑な運営ができません。安全・安心な就業のできる環境づくりと「安全はすべてにおいて優先される」の意識の徹底を図り、事故防止に努める。

- (1) 安全・適正就業強化月間（7月）に合わせ、「安全・適正就業推進大会」を開催し、会員の安全意識の向上を図る。
- (2) 健康診断（町ぐるみ健診など）の受診を奨励し、常に良好な状態で就業出来るよう会員自身の健康管理を促す。
- (3) 多様化する就業形態に応じた会員の就業については、関係法令の順守を図るとともに、ワークシェアリングやローテーション就業を推進し、就業の適正化を図る。
- (4) 交通安全講習会を開催し、会員の安全運転意識の高揚を図る。

5. 入会の促進と就業相談等の実施 (公1)

- (1) 入会を希望する高齢者を対象に入会説明会を開催し、センターの基本理念や就業のしくみ等について説明を行い入会の促進に努める。
 - ① 定例会説明会（毎月第1・第3水曜日）
 - ② 女性専用説明会（毎月第2水曜日）
 - ③ 出前入会説明会（各公民館等）
- (2) 会員の拡大を図るため「一人一会員入会促進運動」を実施し、口コミによる新規会員の獲得に努める。

- (3) 会員夫婦等の「会費割引制度」を継続し、会員増強の取組みを図る。
- (4) 就業相談はこれまで通り随時受け付けるとともに、就業相談日（毎月第3木曜日）を設定し、希望職種の変更等の相談に応じるなど、就業機会の提供に努める。

6. 事務局体制の効率化（公1）

財政基盤と組織体制の安定化を図るため、センターの規模に応じた人員配置に努めるとともに、事務処理の改善等により効率的で適正な事業運営に努める。

7. ボランティア活動の推進（公1）

地域社会への貢献と社会参加の機会を拡大するため、美囊川リバーサイドパークの環境美化を目的とした清掃奉仕活動を実施する。

8. 各種講習会等の実施（公1）

女性会員の新たな就業機会を拡大する中、会員同士の交流の創出及び情報交換を促すため、女性向けの魅力ある講習会や研修会の開催、同好会の設立を支援するなど女性会員の拡大を図る。

9. 公益社団法人の適正運営（法人管理）

- (1) 公益法人として適正な事業運営を行うため、理事会及び総務委員会を中心に組織体制の充実に努める
- (2) 会計処理の適正な処理を確保するため、公認会計士事務所による巡回監査（年2回）を実施する。

事業計画

開催月	内容
令和3年 4月	令和2年度決算監査 第1回理事会
5月	令和3年度定時総会 「シルバーみき」発行 第121号
6月	第1回安全・適正就業委員会
7月	安全・適正就業推進大会
8月	第1回総務委員会 第1回広報委員会
9月	第2回理事会 「シルバーみき」発行 第122号
10月	第2回安全・適正就業委員会 清掃ボランティア活動
11月	第2回総務委員会 会員研修旅行
12月	第3回理事会 第2回広報委員会
令和4年 1月	第25回会員作品展 「シルバーみき」発行 第123号
2月	第3回総務委員会 心肺蘇生法（AED使用）講習会
3月	第3回安全・適正就業委員会 第4回理事会 第3回広報委員会 交通安全講習会 草刈機取り扱い講習会

- * 新入会員説明会 …………… 毎月第1・第3水曜日に開催
- * 女性限定説明会 …………… 毎月第2水曜日に開催
- * 就業相談日 …………… 毎月第3木曜日に実施